

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 津島商工会議所

| 事業名 | 事業概要（背景・目的） | 事業実績 | 主たる対象者 | 事業評価 | | | | | | | | | | | | 備考 | | | |
|-------------|---|---|-------------------------|------|---------------------------|------|--------------------------------|---|------|--------|------------|-------------------------|-----------------------|----------|-----|--------------|--------------|--|-----|
| | | | | 目標① | | | 目標② | | | 得られた効果 | A B C D 評価 | | | | | | 今後の展開・改善点等 | | |
| | | | | 指標 | 目標数値 | 実績数値 | 指標 | 目標数値 | 実績数値 | | 総合評価 | 実施評価 | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | | 補足 | 目標① | 目標② |
| 巡回・窓口相談指導事業 | 地域内事業者の大多数を占め、当市商工業の基盤をなす小規模事業者等の経営基盤の安定強化に努める。また、創業や経営革新等の積極的な支援を実施する。このため、巡回及び窓口において相談・指導等の件wise支援を積極的にを行い、小規模事業者等の経営発達を推進する。 | 巡回相談 実事業所数 297社 延相談指導件数 625件 窓口相談 実事業所数 300社 延相談指導件数 668件 創業相談支援 41件 課題提案件数 40社 専門家派遣経営支援 30社 小規模事業持続化補助金 申請18件 | 小規模事業者 | 指標 | 巡回窓口指導延件数 (達成度 83.4 %) | 指標 | 課題解決提案件数 (達成度 100.0 %) | 得られた効果 | 総合評価 | B | 実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 B | 調査結果 B 必要性 B | 満足度 B | 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② 現行どおり | 相談があった事業者には、継続してフォローアップを行うとともに、積極的に巡回し、多くの課題に対して提案を行っている。 | |
| 目標数値 | 1,600 | 実績数値 | 1,334 | 目標数値 | 40 | 実績数値 | 40 | 個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算申告指導を行うことにより経営力向上に繋がった。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 A | 調査結果 A 必要性 B | 満足度 A | 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② 現行どおり | インボイス制度の説明及びe-taxの普及を進めながら指導を行う。 | |
| 目標数値 | 46 | 実績数値 | 46 | 目標数値 | | 実績数値 | | 実践的なセミナーを開催することができ、参加者同士のネットワークを広げることにつながった。 | 総合評価 | B | 実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 B | 調査結果 B 必要性 B | 満足度 B | 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② 現行どおり | 事業者が新たな事業展開を図るために必要なスキルを習得するためのセミナーを開催する。 | |
| 若手後継者等育成事業 | 企業経営者（後継者等）や企業経営に携わる女性の資質向上を目指す育成事業を行い、地域内の商工業の振興を図る。併せて、会員相互の連携を促進し健全な発展を図ると共に商工会議所の組織基盤を強化する。 | 青年部 講習会1回 参加者16人 全国大会1回 参加者 3人 女性会 講習会1回 参加者27人 | 小規模事業者を中心とする会員（青年部・女性会） | 指標 | 参加人数 (達成度 69.7 %) | 指標 | 満足度 (達成度 103.3 %) | 経営者の資質向上を図るための講習会や研修事業の実施や全国大会に参加。会員相互の連携を深めるための事業を通じて、経営者の社会的地位の向上と地域活性化の一助となった。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 B | 調査結果 A 必要性 B | 満足度 A | 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② 現行どおり | 会員の増強を行い、幅広い事業展開を進める。併せて講習会を通じて資質向上を図る。 | |
| 目標数値 | 66 | 実績数値 | 46 | 目標数値 | 80 | 実績数値 | 82.6 | 市内商工業者への活力と地域活性化及び知名度のアップと伝統文化等の啓蒙促進に寄与した。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 A | 調査結果 A 必要性 A | 満足度 A | 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② 現行どおり | 行政及び津島市観光協会とその他関係団体との連携を一層強め、観光客の誘致を高めることにより市内商工業者への活力と活性化を図る。 | |
| 地域振興事業 | 伝統祭の事前PR活動や各種イベントを通して賑わいを創出し、産業や特産品等を市民に広く周知することにより、中心市街地商店街や関係事業者の発展と地域の活性化を図る。 | 天王祭おもてなしイベント 参加事業者 21社 | 商工業者 | 指標 | 参加事業者数 (達成度 105.0 %) | 指標 | (達成度 %) | 地域の活性化に繋がり、また参加事業所のPRになった。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 A | 調査結果 B 必要性 B | 満足度 B | 補足 | 目標① 下げる | 目標② | 各種イベントで来場者に津島ならではのおもてなしをしていく。 | |
| 目標数値 | 20 | 実績数値 | 21 | 目標数値 | | 実績数値 | | スクールに合わせて開催したフォローアップセミナーを通じてスキルアップも図られた。また、窓口相談にも継続して来所される方もあり、創業に前向きな方が多かった。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 B | 調査結果 A 必要性 A | 満足度 A | 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② 現行どおり | 創業スクール等の周知を図りながら、着実な創業支援を図る。 | |
| 地域産業活性化事業 | 休廃業が増加している現状において、新規創業予定者等を対象にスクールを開催し、創業に必要なノウハウのセミナーを通して円滑に創業できるように支援することにより地域産業振興を推進する。 | ・津島創業スクール（6日間延べ27.5時間）受講者5名 ・女性向け創業スクール（5日間延べ20時間）受講者数7名 ・専門家窓口相談 30回 延110件 ・創業フォローアップセミナー 3回 延参加者 48名 ・経営革新セミナー1回 参加者9名 ・事業承継セミナー1回 参加者9名 | 創業予定者等 | 指標 | 受講者数（創業） (達成度 60.0 %) | 指標 | 受講者数（経営革新セミナー） (達成度 90.0 %) | スクールに合わせて開催したフォローアップセミナーを通じてスキルアップも図られた。また、窓口相談にも継続して来所される方もあり、創業に前向きな方が多かった。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 B | 調査結果 A 必要性 A | 満足度 A | 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② 現行どおり | 創業スクール等の周知を図りながら、着実な創業支援を図る。 | |
| 目標数値 | 20 | 実績数値 | 12 | 目標数値 | 10 | 実績数値 | 9 | 新たな特産品の開発と地域ブランド力の確立を図ることにより、関係事業者及び地域経済活性化に繋げることができた。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 B | 調査結果 A 必要性 A | 満足度 A | 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② 現行どおり | 特産品の充実や販売促進のためのPRを出店を行う。また、新規の特産品を開拓して魅力を高め、販促に繋げるべく一層広く内外にPRしていく。 | |
| 観光振興事業 | 津島の優良な特産品を推奨品として認定し、観光客に安心して購入してもらえる商品を提供することで、地元特産品を広くPRして地域の産業と観光振興に寄与する。 | 優良特産品推奨選定委員会 委員会 1回開催 認定事業者数 29社 56品 特産品リーフレット発行 ふるさと納税返礼品事業 参加企業 35社 | 商工業者 | 指標 | 認定事業者数 (達成度 82.9 %) | 指標 | (達成度 %) | 新たな特産品の開発と地域ブランド力の確立を図ることにより、関係事業者及び地域経済活性化に繋げることができた。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 B | 調査結果 A 必要性 A | 満足度 A | 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② 現行どおり | 特産品の充実や販売促進のためのPRを出店を行う。また、新規の特産品を開拓して魅力を高め、販促に繋げるべく一層広く内外にPRしていく。 | |
| 目標数値 | 35 | 実績数値 | 29 | 目標数値 | | 実績数値 | | | 総合評価 | | 実施評価 | | 調査結果 | | | | | | |

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 津島商工会議所

| 事業名 | 事業概要（背景・目的） | 事業実績 | 主たる対象者 | 事業評価 | | | | | | | | | | | 備考 | | | | | |
|------------|---|--|------------------|------|------------------------------|-----|------------------------------|---|------|--------|------------|------|------|------|-----|------------|-----|-----|---|-----|
| | | | | 目標① | | | 目標② | | | 得られた効果 | A B C D 評価 | | | | | 今後の展開・改善点等 | | | | |
| | | | | 指標 | 実績数値 | 達成度 | 指標 | 実績数値 | 達成度 | | 総合評価 | 実施評価 | 自己評価 | 調査結果 | | 満足度 | 必要性 | 補足 | 目標① | 目標② |
| 商談会事業 | ビジネスマッチング支援を目的に実施し、中小・小規模事業者への取引環境活性化の取組を支援する。 | ・アライアンスパートナー発掘市 2025 管内登録3社 商談件数 4件 ・地域商談会（尾張会場）管内登録4社 商談件数13件 ウェブのビジネスモール登録 19社 ・ビジネスポータルサイト登録 4社 ・メッセナゴヤ 企業 3社 ・フードスタイル 参加企業 4社 | 工商業者 | 指標 | 登録参加企業数 (達成度 246.7 %) | 指標 | 登録参加企業数 (達成度 %) | 参加企業数が増加し、取引先の拡大の場を提供する事ができた。フードスタイルに4社が出席し、新たな取引先が拡大できた。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 必要性 | 補足 | 目標① | 目標② | 巡回や窓口相談でPRに力を入れていく。 | ○ |
| 調査・広報事業 | 中小・小規模事業者への経営支援と関連施策に反映するため、地域景気動向等を把握する景況調査事業を実施する。また、各種施策や制度等の周知及び利用促進を図るべく広報活動を行う。 | ・市内景気動向調査（年2回） 上期132社 回収率42.4% 下期133社 回収率45.1% 平均回収率43.8% ・全国地域景況動向調査（年4回） 40社 回収率100% ・L O B O調査（毎月4社）100% ・広報活動（HP及び会報発行12回/年） ・広報委員会の開催 | 工商業者 | 指標 | 調査回収率 (達成度 95.5 %) | 指標 | 調査回収率 (達成度 %) | 調査結果の詳細情報提供及び各種制度や施策の周知により経営資質向上及び経営の安定化が図れた。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 必要性 | 補足 | 目標① | 目標② | 管内及び全国景況調査結果情報を広報誌及びHPに掲載して情報の迅速化を進め一層の効率化を図る。 | ○ |
| 部会・委員会事業 | 業種等で構成する部会や各委員会の活動を通じ、参加企業の発展に資する。 | 経営発達計画強化委員会 2回 小規模振興委員会 2回 金融部会 3回 繊維・工業・機械工業・電気ガス・建設・商業・サービス・交通運輸・燃料部会 各1回 | 部会員 委員会 | 指標 | 委員会開催数 (達成度 200.0 %) | 指標 | 委員会開催数 (達成度 %) | 委員への事業意識向上と情報共有が図られた。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 必要性 | 補足 | 目標① | 目標② | 積極的な部会や委員会開催により、委員の参画を促進し会議所活動の活性化を推進する。 | |
| 福利厚生事業 | 中小・小規模事業者への経営や雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及やリクレーション事業等の実施により企業の健全な育成に資する。 | 小規模共済制度 加入者数 469社 倒産防止共済（セーフティ共済） 加入者数 50社 | 小規模事業者 | 指標 | 小規模企業共済加入者数 (達成度 102.0 %) | 指標 | セーフティ共済加入者数 (達成度 100.0 %) | 小規模事業者の福利厚生の一助として利用され、経営及び雇用安定に繋がった。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 必要性 | 補足 | 目標① | 目標② | 一層の周知啓蒙を図り、経営安定の一助として加入促進を積極的に図る。 | |
| 健康普及事業 | 労働安全衛生法及び同規則に定められた定期健康診断を開催し、事業主の実施義務負担を軽減し、従業員の健康維持と疾患の予防早期発見に役立て安定した従業員の確保に資する。 | 健康維持増進支援事業 定期健康診断 28社 93名 成人病集団検診 38社 126名 | 工商業者 | 指標 | 受診者数 (達成度 109.5 %) | 指標 | 受診者数 (達成度 %) | 事業主と従業員の健康診断実施による診断機会の創出と健康と雇用の確保が図れた。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 必要性 | 補足 | 目標① | 目標② | 定期健康診断の重要性を広くPRし、より多くの事業主が受診できるように啓蒙活動を行う。 | |
| 労働保険事業 | 中小・小規模事業者の労働保険事務量緩和と小規模事業者特別加入制度利用による労災事故に対する経営危機管理対策として、事務組合を設置し労務改善に資する。 | 労働保険事務組合事業（労働保険料納付、その他労働保険に関する事務処理及び労務研修会等の開催） 委託件数 185社 717名 | 工商業者 | 指標 | 委託件数 (達成度 92.5 %) | 指標 | 委託件数 (達成度 %) | 事業主の労働保険に係る事務負担の軽減、また労災事故への体制整備及び労働面の適正化に繋がった。 | 総合評価 | B | 実施評価 | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 必要性 | 補足 | 目標① | 目標② | 未加入事業所への積極的な啓蒙活動。適正な従業員の労働環境の確保と事業主の責務とコンプライアンスの徹底を図り、未加入事業所の加入促進を図る。 | |
| 税務関係団体指導事業 | 津島法人会や税連協等の税務行政支援団体をサポートし、事業運営に協力支援することにより、国及び地方公共団体や地域社会への貢献発展に寄与し、地域の工商業者の経営安定に資する。 | ・（一社）津島法人会津島支部 経営セミナー6回 社会貢献事業2回 正副支部長会議1回 役員会2回 租税教育活動1回 会員交流会2回 ・津島税務連絡協議会 4回（連絡会議及び情報提供） | 法人工商業者 税務関係団体 | 指標 | 事業回数 (達成度 180.0 %) | 指標 | 事業回数 (達成度 %) | よき経営者を目指す者の団体として、積極的な自己啓発を支援し納税意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に寄与した。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 必要性 | 補足 | 目標① | 目標② | 会員加入促進を図り、一般事業と社会貢献事業を効果的に推進する。 | |
| 産業団体等指導事業 | 津島市商連の活動をサポートし、事業運営の協力及び支援することにより、団体発展の一助となり商店街及び地域活性化を推進する。 | 津島市商店街連合会し、事業運営の協力及び支援することにより、団体発展の一助となり商店街及び地域活性化を推進する。 240デジタルスタンプラリー | 商店街振興組合員 | 指標 | 事業回数 (達成度 100.0 %) | 指標 | 事業回数 (達成度 %) | 240デジタルスタンプラリー事業を開催し、幅広い年齢層の方が参加されるなど地域活性化が図れた。 | 総合評価 | A | 実施評価 | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 必要性 | 補足 | 目標① | 目標② | 240デジタルスタンプラリー事業を継続して行い、新たな事業を展開していく。 | |

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。